

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 735 号
2022年9月1日
発行
アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畑町卯新田上28

第57回アスカ・セミナー 10月14日(金)開催決定

アスカ工業株式会社は、昭和39年の秋に第1回アスカ・セミナーを開催して以来、秋の年中行事として毎年行って参りましたが、残念ながら2020年、2021年と2年連続で、コロナウイルス感染を危惧して開催を断念しました。

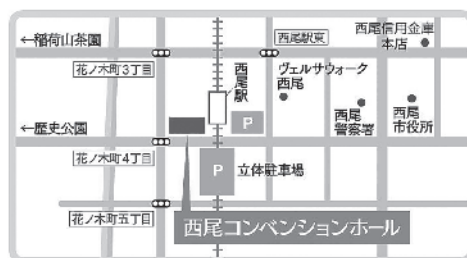
ワクチン接種も順調に進みまして今年ではアスカ・セミナーを下記の通りに再開したいと思います。

- ・日時 10月14日(金曜日)
16時~17時 セミナー
「中小企業のこれからーカーボンニュートラルへの取り組み方(入門編)ー」
17時半~19時半 懇親会
- ・会場 西尾コンベンションホール
西尾市花ノ木町4丁目64番地
西尾駅前(写真下)

セミナー内容と講師の選定は最終調整中ですので、ぜひ当社社員にご希望をお寄せ下さい。

今回のセミナーでは、2050年カーボンニュートラルに向けて、中小企業としての取り組み方の第一歩をどう踏み出せばよいのかを考え、ヒントを持ち帰って頂けるセミナーにしたいと思います。コロナ対策もしっかりして皆様のお越しをお待ち致します。

Access [交通アクセス]



※P表示の駐車場は当ホール専用駐車場ではありません。



2022年日本ダイカスト会議・展示会

11月10日から横浜で開催

一般社団法人日本ダイカスト協会（会長・浦上彰氏）は、本年11月10日より3日間、横浜市西区の「パシフィコ横浜」で

2022年日本ダイカスト会議・展示会

を開催します。

この企画は、一般社団法人日本ダイカスト協会がダイカスト業界の健全な発展を図ると共に、ダイカスト及びその関連産業の社会的PRを目的として、隔年ごとに開催してきたものです。

会議・展示会の呼称(略称)をJ-DEC(ジェイデック)として、我が国唯一のダイカストに関する最大のイベントとして内外から注目を集めます。

一般社団法人日本ダイカスト協会の発表によれば、
・会議会場 アネックスホール F201~206
・展示会場 展示ホールC・D
で行われます。会議の内容は、

第1日 11月10日(木曜日)

(10:00~11:20) 特別講演(1)

「自動車の燃料・エネルギーの脱化石化と電動車展開シナリオの提示」

(11:20~12:20)

特別講演(2)

「自動車の動向とダイカストへのニーズ」

(13:20~17:00)

研究論文発表

(17:30~19:00) 懇親会

第2日 11月11日(金曜日)

(10:00~16:50)

研究論文発表

第3日 11月12日(土曜日)

(10:00~16:00)

研究論文発表

が予定され、ダイカストに関する先端技術の研究論文27件と、

現場改善事例発表7件の報告があります。

さらに、展示会では百数十社の出展企業と出展団体が最新の機械と設備、製品を一堂に集めて展示、公開、実演が行われます。

ダイカストマシン、自動化技術、溶解関連、潤滑・離型剤、管理測定機器、環境機器、管理ソフトなど多方面からの出品で、先端技術の公開に大きな注目が集まります。

このイベントについてのお問い合わせは、
〒105-0011

東京都港区芝公園3-5-8

一般社団法人日本ダイカスト協会

TEL 03-3434-1885

FAX 03-3434-8829

<http://www.j-dec.jp/2022/>

↓ 会場見取り図

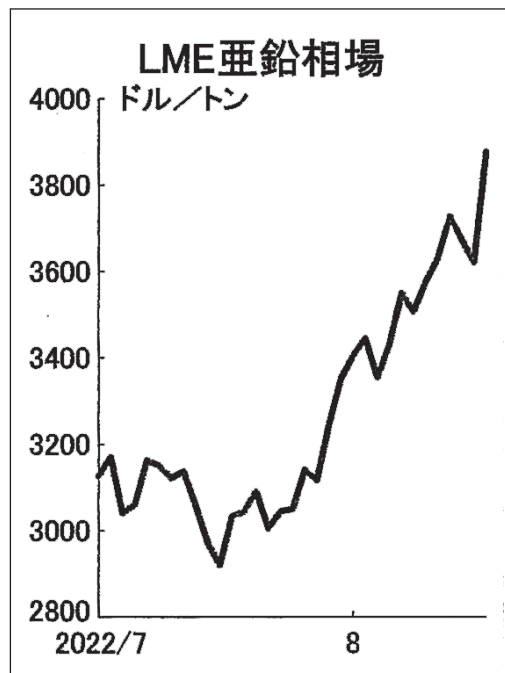


LME 亜鉛急伸

ロンドン金属取引所（LME）の亜鉛相場が急伸しました。現地8月16日の現物セツルメント（前場売値）はトン3877ドルと2ヶ月ぶりの高値を回復しました。前日からは256ドル（7%）の大幅高となりました。

米欧の政策金利の引き上げや新型コロナの影響による中国需要の減少見通しから、非鉄市況は先月下旬にかけて下落しました。亜鉛現物も7月半ばに一時3千ドルを割り込みましたが、そこから足元にかけて3割以上も切り上がりました。

生産コストに占める電力の割合が高い亜鉛は、ウクライナ問題を背景としたエネルギー・電力価格の高騰から欧州で複数の製錬所が減産しています。LMEの亜鉛在庫は7万トン台と一年前の3分の1も無い中で減産やメンテナンスの動きが更に広がると供給不安が強まります。



金属シリコン 中国産の価格急伸

中国産の金属シリコンの相場が急伸しています。新疆ウイグルの一部地域で新型コロナウイルス感染でロックダウン（都市封鎖）が行われたことによる生産停止や、四川省の電力制限が広範囲に拡大するなど供給の縮小が相場を押し上げています。

8月19日時点の本船渡し（FOB）の気配値は、7月下旬から600~700ドル上昇しています。足元の生産減少が「9月にかけても継続するとの観測で、市場心理が強気に転換した」のではないかとされています。

す。

今度のシリコン相場は、新疆でのロックダウンによる生産停止や四川省の電力制限といった供給制限が9月以降も続くかどうかの供給減によるタイト感次第となりそうです。

只、工場やブローカー、仕手筋による出し惜しみや意図的な価格の吊り上げも考えられるところであり、需要回復に乗った昨年秋の様な「大暴騰」は避けたいものです。

かぎ万燈

お盆の行事で、万灯山の西側にスズミを並べて点灯し、遠方から見ると火線が「かぎ形」に見えることから「かぎ万燈」と呼ばれ、8月14日夜に一斉に点火されます。

その由来に諸説あるが、明治6年の「友うづら夢物がたり」では、「浅井千坊と須美千坊が宗論から争い、多数の死者が出たため、その霊を鎮める為に始めた」とされる。古くは火の点き良し悪しやかぎの形によって、その年の稲の豊作を占ったと言われます。



社内情報

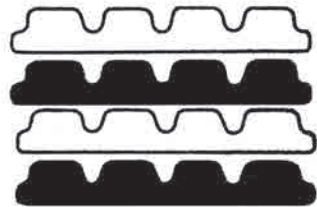
- ◎今年、コロナ対策を講じて、アスカ・セミナーを開催致します。
- ◎多数の参加をお待ち申し上げます。
- ◎お盆明け、コロナの家庭内感染の濃厚接触者としての自宅待機が増えました。
- ◎例年にない猛暑で、アルミニウム飲料缶は需要が旺盛、使用済みアルミニウム飲料缶の発生も急増し、リサイクルに万全を期しています。

編集後記

- ☐残暑お見舞い申し上げます。また大雨が続いた地域の方々にお見舞いを申し上げます。
- ☐岸田首相も中村西尾市長もコロナ陽性になりました。なかなか拡大に歯止めが効きません。
- ☐財務省の貿易統計によれば6月のその他アルミスクラップの輸出量が39,388トンと過去最高を記録。
- ☐中国でも気温の上昇による電力の逼迫が深刻化。四川省では多くの工場が停止。長期化に危惧。

アルミ缶リサイクルング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 認証取得 (KHK-ISO CENTER)
アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畑町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500(代)
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>